

平成 29 年 9 月 8 日

全道初！ 羊蹄山を望む景観を大幅に改善 地域、電線管理者と連携して電線を「見えない化」！

～八幡^{やはた}ビューポイントパークキングのシーニックデッキもリニューアル～

地域のシンボルである羊蹄山が一望できる国道276号倶知安町「八幡^{やはた}ビューポイントパークキング」では、長年、電線が眺望の妨げとなっていました。この度、老朽化に伴い電柱・電線を移設し、羊蹄山を望む景観を改善いたしました。

今回の「電線見えない化」は、地域、電線管理者、小樽開発建設部との連携により実現したもので、「シーニックバイウェイ北海道」の取組により実現した初の事例となります。

この動きに合わせ、シーニックバイウェイ北海道「支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア」の活動団体である「WAOニセコ羊蹄再発見の会」によって、設置から約10年経過しているシーニックデッキが下記のとおりリニューアルされます。

また、皆さんが快適に過ごせるよう、活動団体、関係自治体、小樽開発建設部が連携して、八幡^{やはた}ビューポイントパークキング^{やはた}の草刈りを事前に実施しております。シルバーウィークを含む秋の観光シーズンに、是非、八幡^{やはた}ビューポイントパークキングから望む美しい羊蹄山をお楽しみください。

記

○シーニックデッキリニューアルイベント

日時 9月10日（日） 13：30～

場所 国道276号 倶知安町 八幡^{やはた}ビューポイントパークキング
(北海道虻田郡倶知安町字八幡^{やはた})

実施内容 シーニックデッキの設置

参加者 WAOニセコ羊蹄再発見の会、倶知安町役場、小樽開発建設部

<シーニックバイウェイ北海道>

地域住民の方々と行政が連携し、地域資源の保全・改善の取組を進め、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりに取り組んでいます。

シーニックバイウェイ北海道は、全道に14のルート(候補ルート含む)があり、約400団体が活動しています。詳細は、シーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページ

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g700000n0ut.html> をご覧ください。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 建設部 電話（代表）011-709-2311
道路計画課 道路調査官 池田 武司（内線5353）
道路計画課 道路調査専門官 上村 達也（内線5845）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp>



国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部 電話（直通）0134-23-5199
特定道路事業対策官 生出 信二
道路計画課 道路調査官 三浦 之裕

小樽開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



- やはた 八幡ビューポイントパーキングは、地域のシンボルである羊蹄山が一望できるスポットであるが、電線が眺望の妨げとなっていた状況。
- 電柱の老朽化による更新に伴い電線を移設し、羊蹄山を望む景観を大幅に改善。



- 平成15年度に「シーニックバイウェイ北海道」の取り組みとして、「支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア」の活動団体と道路景観診断を実施
- 平成28年度に電柱の老朽化に伴い、更新のタイミングで眺望を妨げない位置に移設する協議を電線管理者と実施
- 平成29年8月に電柱の移設工事を実施

